

要求実現の力をもつ
労働組合をめざし
全国で組織建設と
拡大をすすめよう!



発行所
JMITU
(日本金属製造情報通信労働組合)
〒114-0023 東京都北区滝野川
3-3-1 ユニオンコーポ3階
電話 (03) 5961-5601~2
FAX (03) 5961-5603
※組織外、無断転載禁止

残業代ゼロ・解雇自由化、消費税 10% 阻止!

国会デモ、省庁要請 JMITU10・13 中央行動



「定年延長・継続雇用者の賃金改善急げ」
継続雇用の低賃金実態示し厚労省に迫る



厚生労働省に個人請願行動

中央行動に向け、国会への「消費税増税 10% 中止」署名と、経済産業大臣あて「中小企業と地域経済の再生をめざす」署名が緊急にとりくまれ、それぞれ約 1000 筆が集約され提出されました。厚生労働省との交渉では、日本 IBM や NTT における継続雇用の劣悪な賃金実態など示し、「定年延長の法制化」「賃金改善に向けた具体策」を迫りました。

JMITU は 10 月 13 日、16 秋闘勝利中央行動をおこないました。経済産業・厚生労働省要請に続き国会に向けデモ。参議院議員会館で決起集会をおこないました。

行動には首都圏の職場を中心に全国から 150 人が参加しました。↓



経済産業省、大臣あて署名を提出し要請

「特別条項 80 h/月→35h/月、360 h/年→210h/年」—ISB

継続雇用賃金「来年4月から改善」—鈴木シャッター

16年秋闘 53支部分会で前進 年末一時金 27日要求提出へ

JMITUの16秋闘は10月20日までに全国124支部分会で要求が提出され、うち53支部分会が前進回答を引き出しています。10月27日には、年末一時金要求がいっせいに提出されます。秋闘では「長時間・時間外労働の規制」と「継続雇用賃金・処遇の改善」を最重点要求とし、統一したたたかいがすすまられています。27日以降は、年末一時金闘争を中心としながら、「せめてこれだけは」の秋闘要求実現へ、たたかいが継続されます。

時間外労働規制では、「36協定特別条項時間を80h/月→35h/月、360h/年→210h/年に短縮」(東京南部・ISB)、「36協定特別条項時間割増50%」(東京東部・大東工業)。継続雇用賃金・処遇改善では、「来年4月から改善」(東京北部・鈴木シャッター)、「再雇用者賃金は年金開始年齢引き上に合わせて改訂年を変更」(大阪・日立建機ティエラ)、「定年

延長導入に向け協議」(東京西部・超音波工業)、「再雇用者の人間ドッグ受診」(東京西部・大興電子通信)などの前進回答を引き出しています。

そのほか、「非正規社員の住宅手当の均等待遇」(東京北部・鈴木シャッター)、「生理休暇1日分100%保障」(大阪・野村製作所)、「出産一時金15,000円→20,000円」(長野・丸子警報器)、「育児介護休暇の半日取得、時間単位の休暇取得、パワハラ・セクハラ防止」(東京西部・大興電子通信)、「義父母の忌引休暇3日→4日。新入社員の家賃保障の延長」(東京南部・多摩川スカイプレジジョン)、「キサゲ加工技能・技術の継承の推進」(京滋・カンフジ)、「更衣室と休憩室のエアコン交換」(埼玉・日信工業)、「事務所の換気扇の不備を改善」(大阪・朝日機工)、「全労連共済の会社負担70円増額」(前田鉄工所)など、「せめてこれだけは」の要求をはじめ、切実な要求で前進回答を引き出しています。

原発再稼働NO！ 新潟で野党勝利！

「野党は共闘」さらに 戦争法廃止！10・19国会デモ 6000人

東京電力柏崎刈羽原発の再稼働が大争点となった新潟県知事選挙(10月16日投開票)で、「再稼働反対」をかかげ、野党3党(共産・社民・自由)と市民が共同して押した米山隆一候補が、自民・公明推薦の相手候補に大差をつけ勝利しました。連合の県組織が相手候補を支持したことで自主投票を決めた民進党も、最終盤には蓮舫代表も応援に入るなど、事実上の「4野党と市民の共闘」対自公とのたたかいでした。

川内原発の一時停止をかかげた鹿児島島の三反園知事誕生に続く「脱原発」派の勝利。原発再稼働、南スーダン「駆けつけ警護」、沖縄での辺野古・高江基地建設、TPPなど、国民世論を無視して暴走する安倍政権への審判ともいえます。

「総がかり行動」10月の「19日行動」では、国



会に6000人がかけつけ、「戦争法はいますぐ廃止!」「野党は共闘!」「安倍内閣打倒!」などコール。JMITUから約20人(写真上)が参加しました。

「JMITU」(メールニュース版)は、毎月25日付での発行です。通常号とともに職場のたたかいや経験を、随時発信していきます。支部執行委員はじめ、職場のみなさんに届けてください。